

# 厚労省 みなし保育士の要件緩和

## 0歳児人数問わず看護師1人

厚生労働省は7日の子ども子育て会議で、児童福祉施設設備運営基準の一部改正することを報告した。0歳児が4人以上在籍する保育所や認定こども園で、看護師を保育士とみなすことができる措置について、一定の要件を課した上で0歳児の人数要件を撤廃する。パブリックコメントを経て、来年度からの施行を目指す。

国が定める保育士の配置基準は0歳児3人に対し保育士1人となっている。0歳児が4人以上在籍する園に限り、看護師1人を「みなし保育士」とすることが可能になっている。

国家戦略特区の議論を踏まえ、0歳児の人数要件をなくすが、1歳児クラスと合同で保

育することや、研修を受講するなど一定の要件を設けることを想定している。

また、「地域における保育所・保育士の在り方に関する検討会」の取りまとめを受け、保育所と児童発達支援事業所を同一施設で運営する場合、それぞれの保育士が共に保育と療育ができるようになるための見直しも行う。

会議ではこのほか、内閣府が保育士や幼稚園教諭らの収入を3%程度月額9000円引き上げる処遇改善について、10月以降は公定価格の「加算」に位置付けて対応することを報告した。

(市川傑)

### 「受け入れ可能」3割未

#### 東京都 医療的ケア児者 事業所を調査

東京都は5日の都医療的ケア児支援地域協同会議で、医療的ケア児者実態調査の結果を公表した。「医療的ケアが必要な人を受け入れる」という「現状は受け入れていないが対応は可能」とする福祉事業所が3割未満だった。

東京都は5日の都医療的ケア児支援地域協同会議で、医療的ケア児者実態調査の結果を公表した。「医療的ケアが必要な人を受け入れる」という「現状は受け入れていないが対応は可能」とする福祉事業所が3割未満だった。

調査は昨秋、当事者(0~39歳)とその家族、重度訪問介護や生活介護、就労継続支援などの福祉サービスを提供する事業所を対象に実施。当事者966人、事業所3626件の回答があった。

医療的ケアが必要な人の事業所の受け入れ状況では、「受け入れられない(対応困難)」が7割。受け入れている事業所は22%、現在受け入れていないが対応できる事業所は5%だった。

受け入れない理由では「医療的ケアができない看護師がいらない」が約8割と最も高く、「設備・機器などを設置・所有していない」「安全が確保できない」が続いた。

受け入れる事業所が増えるために都や区市町村による必要な取り組みとして、「支援に関する研修の実施」「相談できる窓口」「関係機関の連携の推進」のニーズが高かった。

当事者への調査では、医療的ケア児者の援手や介護について、

祖父母ら親族の「協力」は困難と答えたのは6割に上った。

利用しているサービスは「訪問看護」が75%と最も高く、次いで「訪問リハビリ」(57%)、「訪問診療」(49%)だった。利用の有無にかかわらず、必要なのは不足しているサービスを取ると、「短期入所(ショートステイ)」が約4割で最も高かった。

都は調査結果を今後の施策の参考にしている。本年度中に都立大塚病院(豊島区)と都立小児総合医療センター(府中市)に医療的ケア児支援センターを設置するほか、保護者らが必要な情報を入手できる医療的ケア児支援ポータルサイトの開設も予定している。

(市川傑)

福祉新聞  
R4.7.26  
区報記者

人工呼吸器による呼吸管理など医療的ケアを受ける「医療的ケア児」のうち、特別支援学校に在籍する子どもが8485人になることが1日、文部科学省の2021年度の調査で分かった。

そのうち、通学する子どもは6482人、訪問教育を受ける子どもは2003人。通学する子どもは、医療的ケアを行うために保護者が付き添うのは3377人(52%)だった。

特別支援学校に配置される看護師の数は2754人で年々増えているが、保護者が付き添う理由の3割は「学校や教育委員会が付き添いを希望しているから」だった。

通学方法は「自家用車」(61%)が最も多く、その次が「スクーリングバス」(24%)だった。

調査は21年5月1日をもって特別支援学校、国公私立の幼稚園、小中学校などを対象に実施した。

保育所や学校に看護師などを配置するよう義務付け、通園や通学

## 支援学校通学児6500人の 保護者付き添い52%

調査は同法成立前に行われたため、同法の効果は反映されていない。厚生労働省によるこの10年間で2倍に増え、現在は推計2万人。一般の幼稚園、小中学校に在籍する医療的ケア児も急速に増えている。(福田敏克)

調査は同法成立前に行われたため、同法の効果は反映されていない。厚生労働省によるこの10年間で2倍に増え、現在は推計2万人。一般の幼稚園、小中学校に在籍する医療的ケア児も急速に増えている。(福田敏克)